

市史編さんだより

第4回

『新編 桐生市史』編集委員

近現代部会長

宮崎 俊弥

「動き出した近現代部会」

近現代部会は、令和4年8月に発足しました。現在、部会長・専門委員・調査員の計10人で調査活動を行っています。部会の会議を重ねるなかで、対象時期は廃藩置県が実施された明治4（1871）年から桐生市制施行100周年の令和3（2021）年までの

150年間とすること、扱う分野を政治社会・産業経済・教育文化・現代の大きく4つに分けることが決まりました。課題の一つは、通史編の一つとして「現代編」を刊行することです。前回の『桐生市史』を含め、これまで県下の市町村史では独

立した「現代編」は刊行されていません。現在、資料の調査方法など新しい構想のもとに刊行に向けて準備を進めています。

また、近現代では新聞・雑誌などの活字資料や写真・映像など、近世までと比べ膨大な資料が調査対象となります。限られた時間と人数のなかでできるだけ多くの資料に接し、桐生市の新しい近現代の歴史像を描けるよう努めたいと思います。

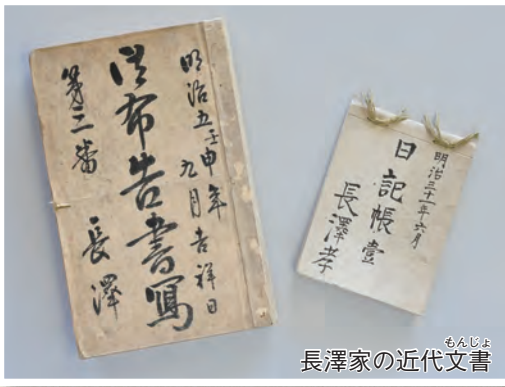
現在は、前回の『桐生市史』を中心に、これまでの研究成果を整理する一方、図書館に収蔵されている桐生の旧家であった長澤家の近現代資料を調査しています。

皆さんのご自宅などを含め、明治時代以降の資料の所在情報があれば、市史編さん室までお知らせください。

問い合わせ先市史編さん室
(☎473335)



近現代部会資料調査の様子



長澤家の近代文書

桐生っ子

市内に居住する3歳まで（申し込み時）の桐生っ子を募集します。

申し込み = Eメール (miryoku@city.kiryu.lg.jp) にお子さんの氏名（ふりがな）、生年月日、住所、保護者氏名、電話番号を記入し、お子さんの画像データを添付のうえ、魅力発信課（☎内線505）へ。



まつだやまと
松田 和ちゃん
3歳1か月
(琴平町二丁目)



あさい
浅井 うたちゃん
1歳2か月
(黒保根町下田沢)



ねぎし かなる
根岸 佳那瑠ちゃん
1歳11か月
(新里町新川)

広告